



泊山っ子だよりⅡ



<http://www.yokkaichi.ed.jp/~tomari/cms2/htdocs/>

🎧 「考える子ども」



5年生の算数科では、「小数のわり算」、6年生の算数科では「分数のわり算」を学習しています。どちらの単元も子どもたちにとっては、やや難しい単元と言えるでしょう。

5年⇒ 0.8m の値段が240円のリボン1mの値段は？ $240 \div 0.8 = ?$ ？

割ったのに答えが大きくなってしまう?? 1より小さい数で割るということ？

6年⇒ $\frac{2}{5} \div \frac{3}{4}$ の計算の仕方を考えよう？ 分数で割るってどういうこと？

授業では、既習内容を使って**考える**、数直線を使って、**考える**、図を描いて**考える** など子どもたちが考える時間を確保しています。子どもたちが「う～ん」と考えることを大切にしたいと思います。

授業時数の確保が心配されるところですが、学校では、各学年とも計画的に順調に学習を進めております。

特に算数科、国語科の授業時数については、丁寧に指導するための時間の確保に努めております。先生も子どもも体をひねることなく、頭をひねって考えています。



🎧 「考える人」 よくよく見てみると・・・

鯉の池の横にロダン作；「考える人」の石像；レプリカが設置されています。（昭和50年度卒業生との表示）

泊山の子どもたちに「しっかり考える人」になってほしいとの願いが込められているものと思われます。

有名な「考える人」ですが、よくよく見てみると不自然な恰好をしています。

右ひじを左ひざに置いています。普通、右ひじを右ひざに置いた方が楽です。この像は、上半身を左にひねっているのです。これが深く考える態勢なのでしょうか???

毎日見かける石像でも、全体を見て、部分を見ていないという実感です・・・。

諸説あるようですが、ロダンの「考える人」はいったい何を考えているのでしょうか????



📖 本年度の運動会概要について PTA 常任委員会に承認伺い中につき、次号にてお知らせします。

はきものをそろえる！



ある日のトイレのスリッパの様子です。



はきものをそろえると 心もそろ

心がそろと はきものもそろ

ぬぐときに そろえておくと

はくときに 心がみだれない

だれかが みだしておいたら

だまって そろえておいてあげよう

そうすればきっと

世界中の人の心も そろうでしょう



トイレのスリッパが、そろっていないときがあります。校長からは、始業式の時などに「あい・ど・る」の「る」は「とまる」の「る」です。トイレの後、上ぐつに履き替える時は、きちんと止まって、スリッパを揃えるようにと声をかけているところです。

左の詩は、長野県の円福寺の藤本幸邦住職が創られたそうですが、永平寺の開祖である道元禅師の「脚下照顧＝足もとをよく見る」という教えを、分かり易い詩として表現したものだそうです。

靴やスリッパを履くとき、脱ぐとき心が表れるということです。

学校でも指導部の方で指導を続けているところですが、ご家庭のトイレや玄関は いかがですか？

左側の写真のように毎日、トイレのスリッパがきれいにそろう学校にしたいと考えます。

はしの正しい持ち方 鉛筆と同様に正しい持ち方をマスターしてほしいものです。

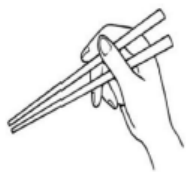
世界の約3割の人が箸で、4割が手で、残り3割がナイフ・フォーク・スプーンで食事をしているとの統計があるそうです。正しいはしの持ち方を確認してみてください。

正しいはしの持ち方をおぼえましょう！

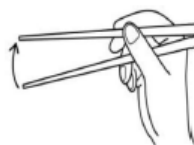
<7月給食だより>より



① えんぴつを持つ時のように1本持ちましょう。



② もう1本のはしを親指の付け根と薬指の先ではさむようにして持ちましょう。



③ 下のはしは動かさずに、上のはしの先が下のはしの先にくっつくように動かしてみましょう。

おうちでも練習
してみましょう！

